



優秀賞 (居室部門)

タイトル

開放感と構造安定の両立

タイプ

持家一戸建

講評

福島県喜多方市の居間のリフォーム。和室を居間として洋室化。積雪に配慮しつつも開放感が求められている。照明、空調処理、材料選択などのデザイン面においてはまだまだの感があるが、ローカリティの香るものとなっている。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《施主の要望》

●居間として使っている和室が狭くて使いづらい。天井裏が空いているようなので何とかして欲しい。

●高い天井、コストを抑えての耐震性アップ、積雪荷重を受ける構造の補強、3つの目的をバランスをとって解決。

《施主感想》

同じ広さでも、高さの確保とサンルームの使い方で予想以上に広がった。見えなくて解らない構造面も問題解決できたので安心。

《施工のポイントと工夫》

●構造計算で建物南側が弱い事が判明。既存壁を構造用面材で補強を行い、まず現行基準に適合させた。

●小屋裏には梁が1本しかなく、湿雪の降り積もる会津では不適。2本の受け梁を入れて見た目にも安定感アップ。

特に配慮した住宅性能：構造強度

データ

所在地	福島県喜多方市	構造/築後年数	在来木造/25年
該当工事面積	14.6 m ² /総工事床面積 58.4 m ²	該当部分工事費	160万円/総工事費 1,300万円
居住者構成	15歳以上65歳未満：2人/65歳以上：4人/15歳未満：人/ペット：犬		
設計者	(株)ホームトピア	担当者	高宮 和也
施工者	同上	担当者	

リフォーム前

リフォーム後

